

シーホネンス

医療・介護用

「コアマットレス」2タイプ新発売
ウレタンの使い方にこだわり



シーホネンス(大阪市、増本龍樹社長)は、高い体圧分散性とずれ力を軽減した医療・介護用マットレス「コアマットレス」を発売する。体圧分散モ

デルの「Cloud(クラウド)」とリハビリ促進モデルの「Motion(モーション)」の2種類。3月15日より順次出荷開始予定。

用途別に「体圧分散」「寝返り・起き上がり

「コアマットレス」は厚さ10cmの3層構造。低反発ウレタンの異なる使い方、マッシュマロのような寝心地を実現した。「クラウド」は体圧分散

性能を重視したリハビリマットレスとして「モーション」は寝返り・起き上がりのしやすい高反発マットレスとして、目的・用途に合わせて使用できる。

両タイプとも高い体圧分散性により、負担の少ない腰部に体圧が集中せず、全身にバランスよく分散される。またマットレスの屈曲性を極限まで高めてベッドへの追従性を向上することで、背上げに伴う圧迫感と姿勢の崩れを抑えることができる。内カバーは潤滑性のある素材により、背上げ時のずれ力を軽減する。

起き上がりや端座位の際の安定性を高めるために、マットレスの両サイドに硬めの素材を使用した。カバーは、マットレス

洗浄に対応する「通気タイプ」と次亜塩素酸ナトリウムによる清拭消毒に対応する「防水タイプ」の2種類。価格は8万6000円(税抜)。

問合せは同社(011)20・20・11001まで。